

令和 8 年度
ひきこもり支援関係職員研修会

参加費
無料

ひきこもり支援の理解と実践

～講義と事例研究を通して学ぶ支援の視点～

日時 令和 8 年 **10** 月 **16** 日 **金**
13:30～16:30 （受付13:00～）

場所 **群馬県生涯学習センター 多目的ホール**
（群馬県前橋市文京町2-20-22）

内容 講義を通して、ひきこもりの支援の基本的な考え方、支援の実際について学びます。
また、事例研究を通して支援の視点や対応の工夫を共有します。

対象 ひきこもり支援にかかわっている方
ひきこもり支援を学びたい方

定員 100名

申込
期限 令和 8 年 9 月 2 5 日（金）

事例研究とは 事例検討の基盤。専門性をブラッシュアップする実践的な方法のひとつで、結論を出さない工夫の中で事例自体の検討や考察（意見交換）ができる。多面的理解の促進と援助者自身がエンパワメントされる。

講師紹介



長谷川 俊雄 氏

- ・白梅学園大学 名誉教授
- ・Social work lab MIRAI 代表
- ・社会福祉士/精神保健福祉士
- ・厚労省「ひきこもり支援ハンドブック」検討委員会委員長

お申し込み

申込方法：ぐんま電子申請受付システム（LoGoフォーム）
二次元バーコードまたはURLからお申込みください。
URL：<https://logoform.jp/form/9cfD/1728352>

主催：群馬県こころの健康センター



申込フォーム

神奈川県・湘南生まれ

～楽しいことがあったときも、悲しいことがあったときも、
いつだって湘南の海岸を歩いていた～

行政の社会福祉職の勤務、精神科クリニックのソーシャルワーカーを経て、愛知県立大学および白梅学園大学の教員となる。

その後、ひきこもる方々の居場所開設や援助職支援など、幅広く、ひきこもり支援に取り組む。

令和7年1月に公表された、厚生労働省「ひきこもり支援にかかる支援ハンドブック」の策定に向けた調査研究事業」検討委員会・委員長を務めた。

著書に、『近藤・長谷川編著「引きこもりの理解と援助」萌文社』、『長谷川・中山編著「実践から学ぶ社会福祉」保育出版社』、『長谷川俊雄著「しんどい人間関係に境界線をつくる 心地いいバウンダリー」日本文芸社』など。

会場案内

群馬県生涯学習センター（前橋市文京町2-20-22）



■ JR前橋駅から（約1.5km）：徒歩約20分、タクシー約5分

■ 駐車場あり（詳細は群馬県生涯学習センターホームページをご覧ください）

【問い合わせ先】

群馬県こころの健康センター 相談援助第二係

〒379-2166 前橋市野中町368

電話：027-263-1166